杉並区学童クラブ及び放課後等居場所事業おやつ提供
企画提案書　概要版

1　業務理解・業務への取組姿勢

1）学童クラブ：栄養面・活力面に配慮し、異学年交流や安心安全な時間を生む「おやつ提供」を実施

2）放課後等居場所事業：活動の幅を広げ、新たなコミュニケーションを生む選択肢として提供

3）栄養・安全性・子どもの嗜好に配慮した商品選定。アンケート等を踏まえ献立を定期的に見直し

4）選定・発注・確認業務を仕組み化し、職員が子どもとの関わりに充てる時間を確保

2　実施体制

項目	協力会社	内容
1）調達	ハセガワ等	既製品のみ
2）保管・出荷	ダイワコーポレーション	商品保管、出荷作業
3）配送	東急	各施設週１回納品

・当社が献立の作成を担い、商品の仕入れから納品までをコントロールする司令塔

・商品・原材料情報は自社独自システムで一元管理し、月次で仕様変更を確認

・入出庫・在庫は毎日反映のうえダブルチェックし、欠品・過剰在庫を防止

3　アレルギー対応

1）特定原材料９品目を不使用の商品のみを抽出し献立を作成、完成後に有資格者（栄養士等）が目視でダブルチェック

2）追加対応：特定原材料９品目以外に、追加で特定原材料に準ずる２０品目のうち８品目についても、全お客様に対し取り扱いなしで対応可能

3）誤登録時は速やかにシステムから削除。万一の事故時は代替品納品・該当商品の回収を実施

4　おやつの内容・献立

1）甘味・塩味・水分を含むもの等をバランス良く組合せ、食感にも配慮した献立を構成

2）季節感・行事を意識した商品選定。児童の人気・不人気ヒアリングを踏まえ定期的に見直し

3）誕生日会：人気商品を組み合わせた特別メニューを提供。季節行事（ハロウィン等）にも対応

4）梱包：未開封・個包装で衛生的に納品。破損防止に配慮した梱包を徹底

【契約単価：105 円／セット（税込）】

内訳：仕入 65 円／保管出荷 15 円／資材 10 円／配送 14 円／人件費 1 円



5　危機管理

1）欠品・配送遅延：主管課へ速やかに報告のうえ、代替品提案や振替便の手配で対応

2）納品数相違・破損：原因を追究し、作業見直し・注意喚起で再発防止

3）異物混入：回収・調査のうえ報告書を提出し、メーカーと連携して再発防止を徹底

6　独自提案

1）菓子メーカーによる食育イベントを提案（開催施設数は限定的）

2）過去実績

おやつの大切さ／新商品企画／オリジナルお煎餅づくり　等

3）長期休み中の平日等、ご要望に応じて内容を企画・提案

令和 9 年度 杉並区立学童クラブ及び放課後等居場所事業おやつ提供業務
企画提案書（概要版）

受託業務に対する考え方（取り組み姿勢）・提案内容の全体像

■放課後おやつにおける「安全安心の担保」と「笑顔の創出」
学童クラブおよび放課後等居場所事業は、子どもたちにとっての「第二の家庭」であり、おやつはその中の重要なリフレッシュの時間です。私たちは「安心安全な食の担保」を通じて、子どもたちには笑顔を、保護者様には安心を、施設職員様には保育に専念できる環境を提供します。

■提案の全体像
①特定原材料 9 品目不使用献立：卵・乳・小麦等、特定原材料 9 品目を含まない「全員共通おやつ」を提供することで、配布時現場職員様の業務負担を軽減します。
②献立には常温商品のみ、冷凍・冷蔵商品を含まないため衛生管理と施設保管の手間が軽減されます。
③配送体制：杉並区に隣接した 2 つの宅配センターから配達に伺わせていただくため、必要に応じて迅速に対応することが可能です。

魅力的なおやつ提供・運営効率化のための工夫

■おやつ時間を毎日の楽しみに
おやつの時間を毎日の楽しみにできるよう、安心安全且つバラエティ豊かなおやつを提供します。
「しょっぱいもの」「甘いもの」をバランスよく組み合わせた献立を作成いたします。

■栄養面への配慮
学齢期の児童にとって食べ応えがあり、健康や栄養にも配慮した商品など、栄養面・食べやすさを兼ね備えたおやつをご用意いたします。

■現場職員様の負担軽減と安全運用の徹底（配布しやすく誤配布等防止）
職員様による「食物アレルギーを有する児童への別おやつ提供作業」を、全員共通おやつにすることで誤配布防止と作業負担軽減となります。過剰包装をせず納品され、職員様はおやつを取り出して「手渡すだけ」で安全に配膳が完了します。

地域貢献・コープならではの無償体験プログラム（独自提案）

■無償のコープデリ体験プログラムの提供

①コープみらい出前授業　～食育体験プログラム

コープみらいは食べることの大切さについて関心を持つきっかけ作りとして、体験プログラムを実施しています。

＜プログラムの一例＞
・もったいないを考えよう：食品ロスについて考えるワークを通じて、自分たちにできることを考えます。
・早寝早起き朝ごはん：睡眠や朝ごはんの大切さを学び、「朝ごはんワーク」を通じてバランスの良い朝ごはんについて考えます。
・SDGs ってなぁに：SDGs（持続可能な開発目標）の 17 の目標は、「誰一人取り残さない」という考えに基づいて定められました。それぞれの目標を知り、世界全体で取り組むべき課題を身近な事柄に置き換え、学習とワークを通し学びます。

②食の裏側を学ぶ社会科見学

・コープデリ商品検査センターオンラインイベント
独自の検査機関である「コープデリ商品検査センター」では、コープデリをご利用中の学童保育のお子さんたちが参加できるオンラインイベントを長期休みに合わせて開催しています。

・お取引先の工場見学

コープみらいで取引のあるメーカー様での工場見学のご案内が可能です。実施時期、受け入れ可能人数など制限がございます。

提案によって期待される効果

■児童、施設職員様、区ご担当者様のメリット
・児童にとっては、特定原材料 9 品目不使用おやつで構成することで、全員で同じおやつを楽しめる空間を創出します。
・施設職員様にとっては、アレルギーの確認や仕分け、冷凍・冷蔵の保管場所など管理負担がなく、複雑な仕分け作業から解放され、安全管理と児童の見守りなどに時間を集中できます。
・杉並区おやつ献立に基づいて提供するため、商品選定や発注作業などの手間が大幅に軽減されます。

杉並区立学童クラブ及び放課後等居場所事業おやつ提供業務 企画提案書（概要版）

１．件名

杉並区立学童クラブ及び放課後等居場所事業おやつ提供業務

２．受託業務に対する取組姿勢と提案の全体像

学童クラブおよび放課後等居場所事業における「おやつ」は、栄養補給にとどまらず、子どもたちが学校の緊張から解放され、安心して過ごすための大切な要素です。 本提案では、「アレルギー配慮による安全と公平性の確保」と「現場職員様の事務・作業負担の軽減」を両立する運用体制を構築します。一括調達と効率的な配送基盤を活かし、配送費等の諸経費を追加することなく、ご契約予算の価値を全額おやつそのものへ還元いたします。

３．魅力的なおやつ提供のための工夫

- **アレルギー配慮と公平性の確保**：特定原材料９品目（卵・乳・小麦・落花生・そば・えび・かに・くるみ・カシューナッツ）を最初から一律不使用とした商品を厳選。全員が同じおやつを安心して一緒に楽しめ、配り間違い（誤食）も防止します。
- **飽きないメニュー構成**：過去の喫食データに基づき、健康面（糖分・塩分抑制）に配慮しつつ、バリエーション豊かなおやつ（和洋菓子・せんべい等）を提供します。
- **自発性を育む食育プログラム**：月に１回、イベントプログラム用シート(資料)を無料配布し、現場の手間を増やさずに日常のおやつの時間を学びの場に変えます。
- **現場負担を減らす梱包・配送**：部屋やクラスごとの人数に合わせてあらかじめ小分け梱包して納品。常温保存・長賞味期限の個包装により、急な人数変動にも無駄なく対応します。

４．提案によって期待される効果

- **児童への効果**：全員で同じおやつを分かち合う一体感と安心感が生まれ、おやつ時間を安らぎと楽しみの居場所作りに貢献します。
- **現場職員への効果**：買い出し・献立作成・アレルゲン照合・小分け等の負担から解放され、子どもと向き合う保育指導業務に専念できます。
- **事業運営への効果**：常温・個包装のおやつの活用により廃棄を出さず、食品ロスを抑えた持続可能な運営体制を確立します。